

# 千葉県印旛圏域地域リハビリテーション 広域支援センターの取り組みと今後の展望

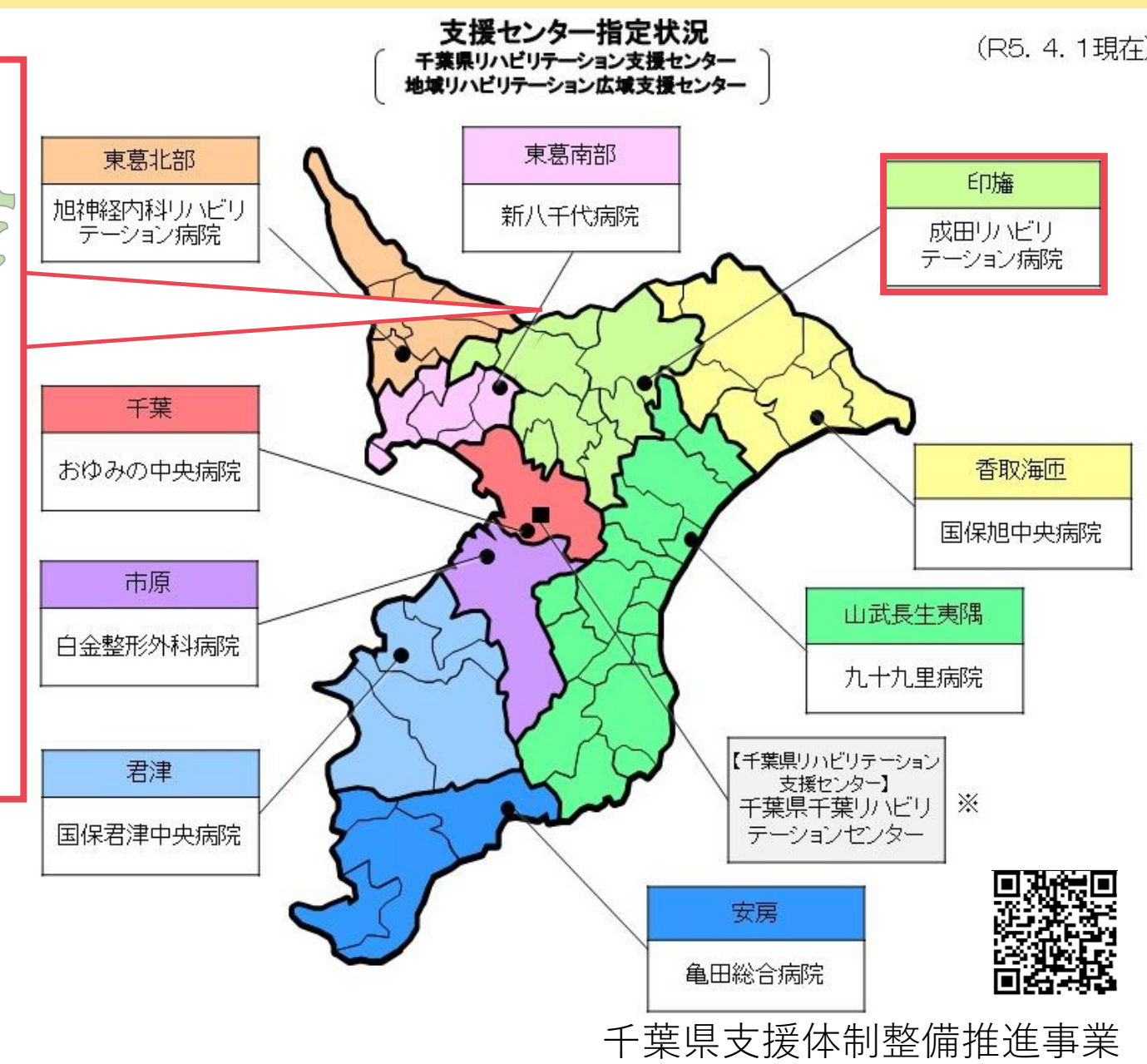


## はじめに

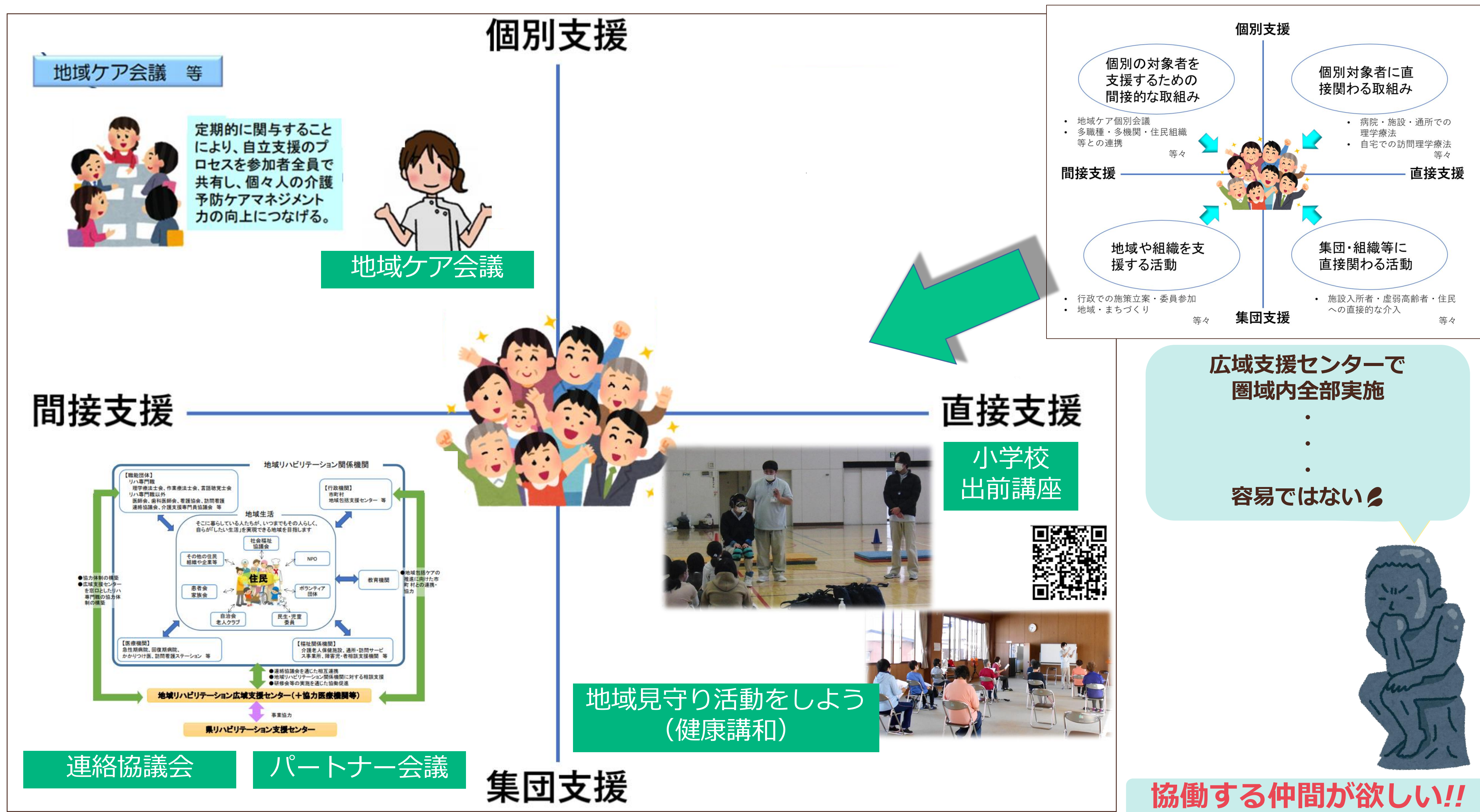
当院は、2019年印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センターに着任した。これまでの活動の振り返りと反省点、課題点と今後の目標に関して以下に示す。

## 印旛圏域の現状

7市2町 (50音順)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	高齢化率 (2020)	高齢者 人口	生産年齢 人口	パートナ 施設数
印西市	123.8	10.2万	23.1%	2.3万人	5.1万人	
栄町	32.5	2.0万	39%	0.7万人	1.0万人	
佐倉町	103.6	16.8万	32.6%	5.5万人	9.3万人	
酒々井町	19.0	2.1万	32.8%	0.6万人	1.2万人	
白井市	35.5	6.2万	27.4%	1.7万人	3.6万人	
富里市	53.9	5万	28.2%	1.4万人	2.0万人	
成田市	213.8	13.3万	23.6%	3.1万人	8.2万人	
八街市	74.9	6.7万	31.0%	2.1万人	3.9万人	
四街道市	34.5	9.4万	28.9%	2.7万人	5.3万人	



## 活動紹介



## 富里市の地域ケア会議（自立支援型）に関わって、増えた不安・・・

Key word: 自立支援  
地域の「あったら良いな」を探す  
高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの実現のために、多職種による個別課題の解決を目指す。そして地域課題を把握し、地域づくり・政策形成に繋げる。

### 地域ケア会議

啓発・人材育成

地域包括ケアシステムの実現へ

政策形成

地域づくり、資源開発の検討

地域課題の発見

地域ケア会議

様々な職種・視点から一緒に考えてみたい!!

成果の確認

参加することが目標になってないか？

個別を通して、地域課題が見えてくるか？

リハ職として役割は果たせているか？

やっぱり、仲間が欲しい・・・

どのやり方、方法が良いか

## まとめ・おわりに

地域リハビリテーション広域支援センターの役割である「地域リハビリテーション支援体制の強化・充実」「地域住民に身近な地域リハビリテーションの実現」を活動指針として、今後も印旛圏域での活動を行って資源の調査・情報収集から、関係機関の従事者に対する技術的援助や住民等を対象に地域リハビリテーションへの理解を深めるための活動をしていきたい。

## 参考文献

- 1) 地域リハビリテーション支援体制整備推進事業 (<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/kenkouken/chiikirihabiri.html>)
- 2) 日本医師会 地域医療情報システムJMAP (<https://jmap.jp/>)
- 3) 厚生労働省 ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/yobou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index.html))
- 4) ビルドアップ地域理学療法 隆島研吾, 田中康之